

## 「逗子市子ども・子育て支援事業計画の改定」に伴う アンケート調査(未就学児調査)

### ～調査の趣旨とご協力のお願い～

市民のみなさまには、日頃より逗子市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、平成27年3月に『逗子市子ども・子育て支援事業計画』（平成27年度～平成31年度）を策定し、誰もが住みなれた地域で安心して子どもを産み育てることのできる総合的な支援体制の充実と、地域と力を合わせてともに子どもを育むまちづくりを目指してきたところです。

この度、平成32年度からの次期『逗子市子ども・子育て支援事業計画』を改定するにあたり、子育てをされているご家庭の現状とニーズを把握するため、本調査を行います。

今回の調査では、市内にお住まいの小学校就学前の児童（平成24年4月2日から平成30年10月1日の間に生まれた児童）がおられる全ての世帯を対象に各ご家庭に1通ずつ配布しています。

また、回答いただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

お忙しいとは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年12月

逗子市長

#### 【ご記入にあたってのお願い】

- このアンケートは、あて名に記載されているお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- ご記入は、黒または青のボールペン、濃い鉛筆等をご使用ください。
- 設問には、平成30年10月1日現在の内容でご回答ください。
- 回答で、「その他」に○をつけられた場合は、（ ）の中に具体的な内容をご記入ください。
- 20頁以降に参考資料として「用語の解説」があります。回答の参考にしてください。
- 記入されましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**平成31年1月7日(月)までにご投函ください。**

- このアンケートに関する問合せは、下記へお願いします。

逗子市 教育部子育て支援課子育て支援係

電話：046-873-1111（内線536）

FAX：046-873-4520

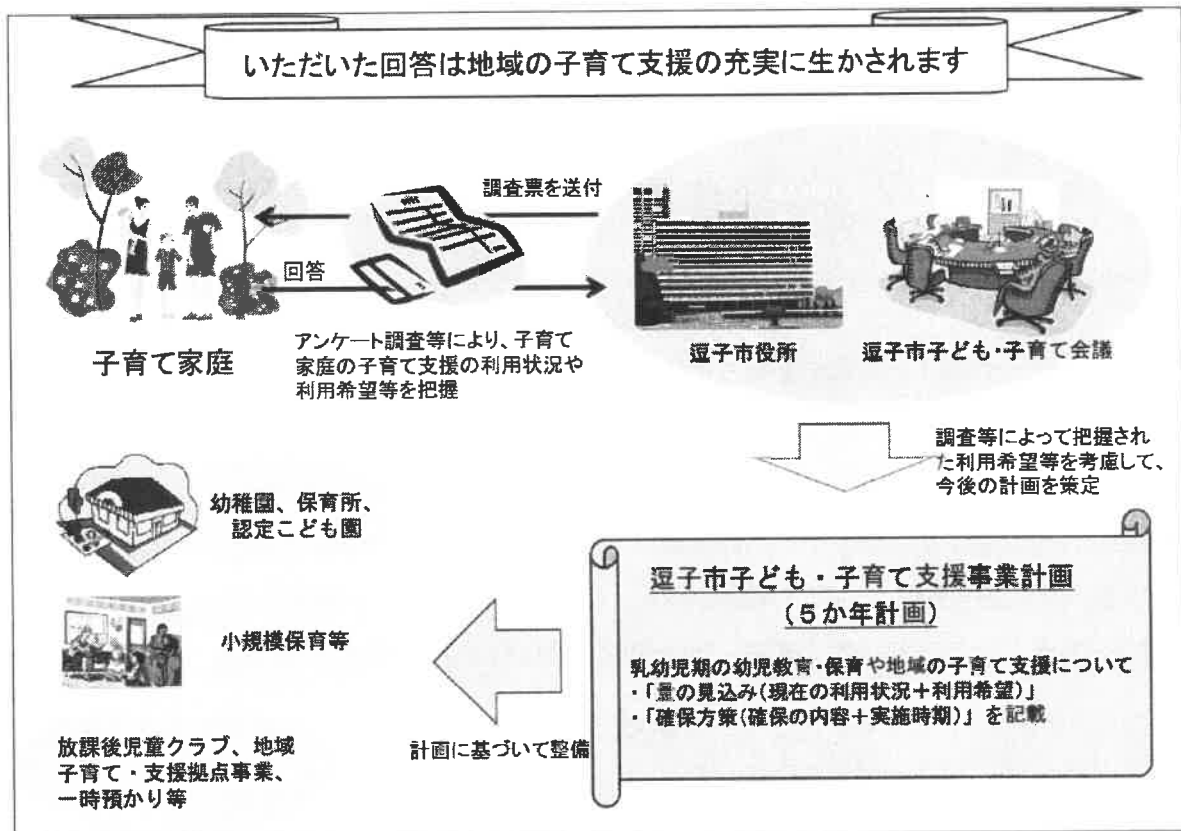
## 回答するに当たってお読みください

この調査は、子ども・子育て支援法に基づくニーズ調査として、国の指針に基づき全国の市町村で実施されます。

- 子ども・子育て支援制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。



## お住まいの地域について

問1 お住まいの地区(○は1つ)

- |       |      |      |      |
|-------|------|------|------|
| 1 逗子  | 2 桜山 | 3 沼間 | 4 池子 |
| 5 山の根 | 6 久木 | 7 小坪 | 8 新宿 |

問1-2 4歳以上のお子さんのみお答えください。お住まいの小校区はどちらですか。

- |         |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1 逗子小校区 | 2 沼間小校区 | 3 池子小校区 | 4 久木小校区 | 5 小坪小校区 |
|---------|---------|---------|---------|---------|

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月(数字で記入)

平成   年   月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは宛名のお子さんを含めて何人ですか。(数字で記入) 2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数  人 末子の生年月 平成   年   月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方は宛名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

- |      |      |          |
|------|------|----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他( ) |
|------|------|----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方に配偶者はいますか。(○は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者がいない |
|----------|-----------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのは宛名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

- |         |        |        |         |          |
|---------|--------|--------|---------|----------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 | 5 その他( ) |
|---------|--------|--------|---------|----------|

## 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方は宛名のお子さんからみてどなた(施設)ですか。(○はいくつでも)

- |         |          |          |       |       |
|---------|----------|----------|-------|-------|
| 1 父母ともに | 2 母親     | 3 父親     | 4 祖父母 | 5 幼稚園 |
| 6 保育所   | 7 認定こども園 | 8 その他( ) |       |       |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。(○はいくつでも)

- |      |      |       |       |          |          |
|------|------|-------|-------|----------|----------|
| 1 家庭 | 2 地域 | 3 幼稚園 | 4 保育所 | 5 認定こども園 | 6 その他( ) |
|------|------|-------|-------|----------|----------|

問8-1 宛名のお子さんが普段保護者と遊ぶのはどのような場所ですか。(○はいくつでも)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 自宅・祖父母等親戚の家 | 2 友だちの家      |
| 3 公園・海岸       | 4 市の親子遊び場の施設 |
| 5 図書館         | 6 市民交流センター   |
| 7 逗子アリーナ      | 8 公民館        |
| 9 体験学習施設スマイル  | 10 その他( )    |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- |                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ 問9-1へ |
| 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |           |
| 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ 問9-2へ |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |           |
| 5 いずれもない                          | ⇒ 問10へ    |

問9-1 問9で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他( ) ⇒ 問10へ

問9-2 問9で「3」または「4」に〇をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他( )

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

- 1 いる/ある ⇒ 問10-1へ      2 いない/ない ⇒ 問11へ

問10-1 問10で「1 いる/ある」に〇をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

- |                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| 1 祖父母等の親族         | 2 友人や知人                          |
| 3 近所の人            | 4 子育て支援センター等(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO |
| 5 保健所・保健センター      | 6 保育士                            |
| 7 幼稚園教諭           | 8 民生委員・児童委員                      |
| 9 かかりつけの医師        | 10 市の子育て関連担当窓口(保健師・相談員等)         |
| 11 その他(【例】インターネット | )                                |

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。自由にお書きください。

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】(○は1つ)

- |  |                              |
|--|------------------------------|
| 1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない<br>2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である<br>3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない<br>4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である<br>5 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6 これまで就労したことがない | } ⇒ (1) - 1へ<br><br>} ⇒ (2)へ |
|--|------------------------------|

※ フルタイム＝1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等＝「フルタイム」以外の就労

(1) - 1 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週当たり  日      1日当たり   時間

(1) - 2 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時10分～18時00分のように、24時間制10分単位でお答えください。(数字を記入)

家を出る時刻   時  分      帰宅時刻   時  分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】(○は1つ)

- |  |                              |
|--|------------------------------|
| 1 フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない<br>2 フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である<br>3 パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない<br>4 パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である<br>5 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6 これまで就労したことがない | } ⇒ (2) - 1へ<br><br>} ⇒ 問14へ |
|--|------------------------------|

※ フルタイム＝1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等＝「フルタイム」以外の就労

(2) - 1 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週当たり  日      1日当たり   時間

(2) - 2 (2)で「11～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時10分～18時00分のように、24時間制10分単位でお答えください。(数字を記入)

家を出る時刻   時  分      帰宅時刻   時  分

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3 または 4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方  
 にかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

(1) 母親	1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5」(以前は就労していたが、現在は就労していない) または「6」(こ  
 れまで就労したことがない) に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ)(口内に数字を記入)

(1) 母親

(1) 母親	1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">[</td> <td style="padding: 0 10px;">                     ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)                      イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)                 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">]</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 0 10px;">                     →1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間                 </td> <td></td> </tr> </table>	[	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	]		→1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	
[	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	]					
	→1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間						
(2) 父親	1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">[</td> <td style="padding: 0 10px;">                     ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)                      イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)                 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">]</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 0 10px;">                     →1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間                 </td> <td></td> </tr> </table>	[	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	]		→1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	
[	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	]					
	→1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間						

## 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園、保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。  
(○は1つ)

1 利用している ⇒ 問15-1へ                      2 利用していない ⇒ 問15-5へ

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答え下さい。(○はいくつでも)

- 1 幼稚園(通常就園時間の利用)
- 2 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
- 4 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 5 小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
- 6 家庭的保育事業(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員5人以下のもの)
- 7 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
- 8 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
- 9 その他の認可外の保育施設
- 10 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
- 11 ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
- 12 企業主導型保育事業(認可保育所ではないが、国庫補助で運営される施設)
- 13 その他( )

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かをお答えください。(数字を記入) 時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。問 15-1 で複数を選択された方はそれらの合計を記載してください。

(1) 現在

1 週当たり  日                      1 日当たり  時間 (  時～ 時 )

(2) 希望

1 週当たり  日                      1 日当たり  時間 (  時～ 時 )

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(○は1つ)

1 逗子市内                      2 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 子育てをしている方が現在就労している
- 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である
- 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
- 5 子育てをしている方が病気や障害がある
- 6 子育てをしている方が学生である
- 7 子育てをしている方が妊娠している／産後である
- 8 その他 ( )

問 15-5 問 15 で「2」(利用していない)に〇をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
- 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため(\_\_\_\_歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 9 その他 ( )

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考えている事業をお答えください。(〇はいくつでも) なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(料金設定は 20 頁参照)

- 1 幼稚園(通常の就園時間の利用)
- 2 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
- 4 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 5 小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
- 6 家庭的保育事業(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員5人以下のもの)
- 7 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
- 8 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
- 9 その他の認可外の保育施設
- 10 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
- 11 ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
- 12 企業主導型保育事業(認可保育所ではないが、国庫補助で運営される施設)
- 13 その他 ( )





問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答え下さい。(①～⑩の事業ごとに A、B、C それぞれ○は1つ) なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①母親両親教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②離乳食教室・2歳児すくすく教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③子育て相談総合窓口（市子育て支援課）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育研究相談センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤児童相談所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子ども発達支援センター（療育相談）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦民生委員・児童委員	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧地域安心生活サポート事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨社会福祉協議会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩プレイリヤカー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪子育て ROOM 陽だまり	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫保育所や幼稚園の園庭等開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬ずしファミリーサポートセンター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭ずし子育てわくわくメール	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮体験学習施設スマイル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰ほっとスペース	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱親子遊びの場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 19-1 上記の保育所・幼稚園・親子の居場所などの子育て支援に関する情報を、どこから入手していますか。(○はいくつでも)

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 市の窓口・電話（市子育て支援課・児童青少年課など）</li> <li>2 市の広報誌「広報ずし」</li> <li>3 市が発行するチラシ等</li> <li>4 市のホームページ</li> <li>5 子育て支援センターや施設</li> <li>6 地域の団体等が発行する子育て情報誌、パンフレット、チラシ等</li> <li>7 民間企業等が発行する子育て雑誌、パンフレット、チラシ等</li> <li>8 知人・友人</li> <li>9 インターネット（市のホームページ以外）</li> <li>10 その他（</li> </ul> | ） |
|---|---|





問 22-5 問 22-1で「3～9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(○は1つ) また、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についてもご記入ください。(数字を記入)

- |   |            |
|---|------------|
| 1 できれば仕事を休んで看たい → <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | ⇒ 問 23 へ   |
| 2 休んで看ることは非常に難しい  | ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5で「2」(休んで看ることは非常に難しい) に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2 自営業なので休めない |
| 3 休暇日数が足りないので休めない   | 4 その他 ( )    |

### 宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。(○はいくつでも) また、その場合の1年間の利用日数(おおよそ)もご記入ください。(数字を記入)

- |  |   |            |
|--|---|------------|
| 1 一時預かり-----<br>(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)      | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | } ⇒ 問 24 へ |
| 2 幼稚園の預かり保育-----<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ) | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 |            |
| 3 ファミリー・サポート・センター-----<br>(地域住民が子どもを預かる事業)             | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 |            |
| 4 夜間養護等事業：トワイライトステイ-----<br>(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業) | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 |            |
| 5 ベビーシッター-----   | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 |            |
| 6 その他 ( ) -----  | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 |            |
| 7 利用していない  |   |            |

問 23-1 問 23で「7」(利用していない) に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 特に利用する必要がない                    |
| 2 利用したい事業が地域にない                  |
| 3 地域の事業の質に不安がある                  |
| 4 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 5 利用料がかかる・高い                     |
| 6 利用料がわからない                      |
| 7 自分が事業の対象者になるのかわからない            |
| 8 事業の利用方法(手続き等)がわからない            |
| 9 その他 ( )                        |

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労の目的で、利用する希望がありますか。  
(○は1つ)

1 利用したい ⇒ 問 24-1 へ

2 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ

問 24-1 問 24 で「1」(利用したい)と回答された方にうかがいます。利用の目的は何ですか。(○はいくつでも) また、必要な日数も記入してください。(数字を記入) なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
3 不定期の就労-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
4 その他( ) -----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
合計			<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 24-2 問 24 で「1」(利用したい)と回答された方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。(○はいくつでも)

- 1 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
- 2 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
- 3 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
- 4 その他( )

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(○はいくつでも)(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、日数もご記入ください。(数字を記入)。

1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	⇒ 問 25-1 へ
2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した----- (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	⇒ 問 26 へ
3 2以外の保育事業----- (認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
4 仕方なく子どもを同行させた-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
6 その他( )を利用した-----	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
7 みてもらったことはなかった				

問 25-1 問 25 で「1」((同居者を含む)親族・知人にみてもらった)と回答された方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)。

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

## 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3 年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも） また、それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。（数字を記入）なお、「放課後児童クラブ」の場合には、利用する時間もお記入ください。（数字を記入）時間は必ず（例）18 時のように 24 時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- |                                 |   |  |      |
|---------------------------------|---|--|------|
| 1 自宅-----                       | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 2 祖父母宅や友人・知人宅-----              | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）----- | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 4 ふれあいスクール※1-----               | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 5 放課後児童クラブ（学童保育）-----           | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
|                                 |   | →下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで |      |
| 6 ファミリー・サポート・センター-----          | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 7 その他（公民館、公園など）-----            | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 8 現時点ではわからない                    |   |  |      |

※1 小学校施設を使った放課後事業のことで、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6 年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも） また、それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。（数字を記入）なお、「放課後児童クラブ」の場合には、利用する時間もお記入ください。（数字を記入）時間は必ず（例）18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※ だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- |                                 |   |  |      |
|---------------------------------|---|--|------|
| 1 自宅-----                       | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 2 祖父母宅や友人・知人宅-----              | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）----- | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 4 ふれあいスクール※1-----               | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 5 放課後児童クラブ（学童保育）-----           | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
|                                 |   | →下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで |      |
| 6 ファミリー・サポート・センター-----          | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 7 その他（公民館、公園など）-----            | 週 | <input type="checkbox"/>   | 日くらい |
| 8 現時点ではわからない                    |   |  |      |

※1 小学校施設を使った放課後事業のことで、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28 問 26 または問 27 で「6」(放課後児童クラブ(学童保育))に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれに○は1つ) また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字を記入)

(1) 土曜日

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
---	---	------------------------

(2) 日曜・祝日

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
---	---	------------------------

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(○は1つ) 事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用希望がある場合は、利用したい時間帯を(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字を記入)

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
---	---	------------------------

### 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ↳ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ↳ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)

- |   |  |
|---|--|
| 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった<br>3 (産休後に)仕事に早く復帰したかった<br>5 昇給・昇格などが遅れそうだった<br>7 保育所(園)などに預けることができた<br>9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった<br>10 子育てや家事に専念するため退職した<br>11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)<br>12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった<br>13 育児休業を取得できることを知らなかった<br>14 産前産後の休暇(産前 習慣、産後 8週間)を取得できることを知らず、退職した<br>15 その他( | 2 仕事が忙しかった<br>4 仕事に戻るのが難しそうだった<br>6 収入減となり、経済的に苦しくなる<br>8 配偶者が育児休業制度を利用した<br>) |
|---|--|



問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（〇は1つ）

1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2 育児休業給付のみ知っていた
3 保険料免除のみ知っていた
4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30-2 問 30 で「2」（取得した（取得中である））に〇をつけた方にうかがいます。（該当しない方は、問 31へ）育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（母親、父親それぞれに〇は1つ）

(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	1 育児休業取得後、職場に復帰した
2 現在も育児休業中である	2 現在も育児休業中である
3 育児休業中に離職した	3 育児休業中に離職した

問 30-3 問 30-2 で「1」（育児休業取得後、職場に復帰した）に〇をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（〇は1つ）

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
(2) 父親	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったのですか。（数字を記入）

(1) 母親	実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
(2) 父親	実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったのですか。（数字を記入）。

(1) 母親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
(2) 父親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問 30-6 問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (〇はいくつでも)

①母親	1 希望する保育所に入るため	2 配偶者や家族の希望があったため
	3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	5 その他 ( )	
②父親	1 希望する保育所に入るため	2 配偶者や家族の希望があったため
	3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	5 その他 ( )	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (〇はいくつでも)

①母親	1 希望する保育所に入れなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
	3 配偶者や家族の希望があったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
	5 子どもをみてくれる人がいなかったため 6 その他 ( )	
②父親	1 希望する保育所に入れなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
	3 配偶者や家族の希望があったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
	5 子どもをみてくれる人がいなかったため 6 その他 ( )	

問 30-7 問 30-2 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰した)に〇をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(〇は1つ)

(1) 母親	1 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
	2 利用した
	3 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)
(2) 父親	1 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
	2 利用した
	3 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

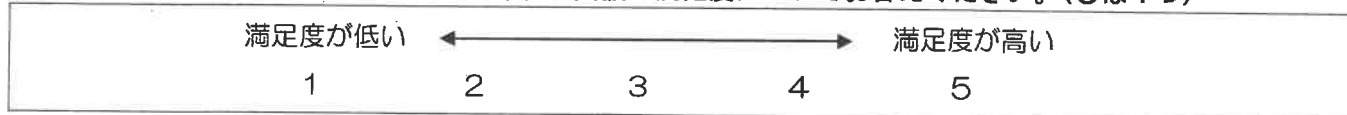
問 30-8 問 30-7で「3」(利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった))に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった、利用できなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

(1) 母親	1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2 仕事が忙しかった 3 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7 子育てや家事に専念するため退職した 8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10 その他( )
(2) 父親	1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2 仕事が忙しかった 3 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7 子育てや家事に専念するため退職した 8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10 その他( )

問 30-9 問 30-2で「2」(現在も育児休業中である)と○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(○は1つ)

(1) 母親	1 1歳になるまで育児休業を取得したい 2 1歳になる前に復帰したい
(2) 父親	1 1歳になるまで育児休業を取得したい 2 1歳になる前に復帰したい

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度についてお答えください。(○は1つ)



問 32 教育、保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

## 妊娠・出産について

問 33 宛名のお子さんの妊娠中に妊婦健康診査を受診しましたか。(○は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 定期的に受診した   | 2 だいたい受診した   |
| 3 あまり受診しなかった | 4 一度も受診しなかった |

問 34 問 33 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1 仕事が忙しかった            | 2 家事や育児で忙しかった |
| 3 施設が遠かった             | 4 待ち時間が長かった   |
| 5 料金が高かった             | 6 順調だと自信があった  |
| 7 きょうだい児を連れていくのが大変だった | 8 その他 ( )     |

問 35 妊娠中から現在までで、子育てについて、不安を感じたり自信が持てなくなることがありましたか。(それぞれに○は1つ)

	よくあった	時々あった	ほとんどなかった	なかった
妊娠中	1	2	3	4
出産後、半年くらいの間	1	2	3	4
現在	1	2	3	4

問 36 妊娠中や出産後に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。(○はいくつでも)

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 1 母親の健康面の相談     | 2 赤ちゃんの育児相談               |
| 3 助産師・保健師等の家庭訪問 | 4 家事や赤ちゃんの沐浴などのヘルパー       |
| 5 子育て中の人同士の交流   | 6 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供 |
| 7 父親向けの育児講座     | 8 行政による子育て情報の提供           |
| 9 育児方法を習得する機会   | 10 助産所での短期入所等による産後のケア     |
| 11 経済面での補助      | 12 きょうだい児の一時預かり           |
| 13 その他 ( )      |                           |

## 子育てについて

問 37 子育てに関してインターネット(パソコンやスマートフォン等)をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 毎日利用する             | 2 とくとき利用する・週に数回程度   |
| 3 ごくたまに利用する・1カ月に数回程度 | 4 滅多に利用しない・数か月に1回程度 |
| 5 利用しない              | 6 その他 ( )           |

問 38 子育てをしていて、つらかったことは何ですか。(○はいくつでも)

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1 自分の自由になる時間が持てないこと                |  |
| 2 経済的に負担が大きいこと                     |  |
| 3 社会的に取り残されているような孤立感を感じる           |  |
| 4 配偶者の子育てへの協力が得られないこと              |  |
| 5 子どもの成長に対する不安があること                |  |
| 6 子どもが就労のさまたげになっていると感じていること        |  |
| 7 子どもを通しての友人との付き合いがうまくいかない・苦痛であること |  |
| 8 子どもを持つよるこびを実感できないこと              |  |
| 9 その他 ( )                          |  |
| 10 特にない                            |  |

問 39 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサービスはどのようなものだと思いますか。  
(○はいくつでも)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1 子どもを遊ばせる場や機会の提供   | 2 親のリフレッシュの場や機会の提供     |
| 3 親の不安や悩みの相談        | 4 子育て中の親同士の仲間づくり       |
| 5 子育てに関する総合的な情報提供   | 6 父親の育児参加に関する意識啓発      |
| 7 子どもの病気や障がいについての相談 | 8 子どもの発達や幼児教育のプログラムの提案 |
| 9 子育てについての講座        | 10 その他 ( )             |
| 11 わからない            | 12 特にない                |

問 40 子育てを行っていて、特に困ること、困ったことは次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1 交通機関や建物、道路について構造や放置自転車が多いことなど、ベビーカーでの移動に不自由なこと |
| 2 子どもが安全に通れる道路がないこと                              |
| 3 安心して子どもを遊ばせられる場所がないこと                          |
| 4 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと       |
| 5 公共施設や公共機関に子ども連れに対する理解があまり無いこと                  |
| 6 いざというときに子どもを預かってくれる人がいないこと                     |
| 7 周囲の人が子ども連れを温かい目で見てくれないこと                       |
| 8 親自身が友達を作れる場や機会がないこと                            |
| 9 子育ての経験者や先輩ママと知り合えないこと                          |
| 10 その他 ( )                                       |
| 11 特にない  |

### お住まいと世帯の年収について

問 41 現在のお住まい(○は1つ)

- |                      |                              |
|----------------------|------------------------------|
| 1 持ち家(一戸建て)          | 2 持ち家(分譲マンション等の集合住宅)         |
| 3 民間の借家(一戸建て)        | 4 民間の借家(賃貸マンション・アパートなどの集合住宅) |
| 5 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート | 6 社宅・公務員住宅などの給与住宅            |
| 7 その他 ( )            |                              |

問 42 世帯の年収(○は1つ)

- |               |                 |               |               |
|---------------|-----------------|---------------|---------------|
| 1 200万円未満     | 2 200~300万円未満   | 3 300~400万円未満 | 4 400~500万円未満 |
| 5 500~700万円未満 | 6 700~1,000万円未満 | 7 1,000万円以上   |               |

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、

平成 31 年 1 月 7 日 (月) までにご投函ください。

用語	内容	問合せ先
幼稚園	満3歳になった次の4月～小学校入学前までの幼児を対象に、学校として幼児教育を行っている。(一部の園で、満3歳になった時点で随時受入)市内には5園あり、すべて私立幼稚園。(かぐのみ幼稚園、逗子幼稚園、第二逗子幼稚園、聖和学院幼稚園、聖マリア幼稚園) ◆利用料：おおむね24,000円～29,000円/月。入園料・月謝等は園によって異なる。	保育課
幼稚園の預かり保育	幼稚園の正規の教育時間(1日4時間が標準)の前後や夏休み期間中などに、在園児を預かり保育。市内では4園が実施。	保育課
認定こども園	保育所と幼稚園の機能を併せ持つ施設。逗子市内にはありません。 ◆利用料：おおむね認可保育所と同様。	保育課
認可保育所(公立・私立)	保護者や同居の親族が仕事・病気などで、昼間にお子さん(生後8週～小学校入学前まで)を保育できない場合に、保護者に代わって保育する児童福祉施設。市内に公立2園(湘南保育園、小坪保育園)、私立5園。(双葉保育園、沼間愛児園、桜山保育園、湘南アイルド逗子保育園、逗子なないろ保育園)◆利用料：世帯の所得(同居者等を含む)とお子さんの年齢によって決められている。18時以降は別途延長保育料がかかる。	保育課
小規模保育施設	0歳児～2歳児までのお子さんを対象とした、定員6人～19人の認可保育施設。市内に3施設。(ごかんのいえ、逗子しらかば乳児保育園、逗子幼稚園付属乳児部)◆利用料：認可保育所と同様。	保育課
家庭的保育事業	0歳児～2歳児までのお子さんを対象とし、家庭的保育者が自宅等にて5人以下の少人数の保育を行う。市の認可事業。市内に1か所。(あにえるち保育室) ◆利用料：認可保育所と同様。	保育課
事業所内保育施設	企業や病院などが従業員の為に設置した保育施設。原則として従業員のみが利用。 ◆利用料：各施設が設定。	保育課
企業主導型保育事業	企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するために設置する国庫補助による認可外保育施設です。従業員以外の児童を預かる「地域枠」もあります。市内に2園。(YBS逗子、ココカラデザイン保育園山本メディカルひでまり園) ◆利用料：各施設が設定。	保育課
認可外保育施設	国・自治体の設置認可を受けてない保育施設の総称。市内に1園。(ごかんのもり)。 ◆利用料：各施設が設定。	保育課
一時預かり	保護者の病気や冠婚葬祭、育児疲れのリフレッシュなど、日頃保育所を利用していなくても、一時的に利用できる制度。市内では私立保育園4園で実施。◆利用料：各園が設定	保育課
ファミリーサポートセンター	所在地は逗子市桜山1-5-42、子育て支援センターに併設。会員制で、子どもの保育所等への送迎や一時預かりなどの互助援助活動。病児・病後児預かりも行う。支援会員・依頼会員・両方会員がある。小学6年生まで利用可◆利用料は、平日(7時～20時)1時間700円(病児900円)◆土日祝・時間外1時間900円(病児1,100円)ひとり親、病児の補助制度もある。◆その他実費は保護者負担。	子育て支援課
ベビーシッター	子どもを家庭や指定された場所において保育や世話をする人のこと。利用者と事業者との個人契約で、深夜や休日も含めて、個人のニーズに対応して事業者がベビーシッターを派遣するもの。◆利用料：団体・法人等により異なる。	-

地域の子育て支援事業等内容・利用料など

用語	内容	問合せ先
子育て支援センター(地域子育て支援拠点)	逗子市桜山1-5-42に所在。子育てに悩みや不安を抱える保護者に対して、身近で気軽に利用できる支援拠点。自由に過ごせる子育てひろばの他、保健師相談や赤ちゃん相談を行っている。トイルーングやパパ向け講座などのミニ講演会も。子育てアドバイザーが常駐し、小さいお子さんを遊ばせながら育児相談ができる。小坪・沼間親子遊びの場で巡回相談も実施。 ◆利用料 無料	子育て支援課
親子遊びの場	小坪(逗子市小坪5-21-15)と沼間(逗子市沼間1-2-20)の2箇所。乳幼児とその親が気軽に地域の他の親らと交流することができる自由で開放的な場所。貸しスペースとして地域の子育てサークルの活動の場としても利用可能。子育てアドバイザーの巡回相談も週1回。 ◆利用料 無料	子育て支援課
ほっとスペース	乳幼児とその親が自由に利用でき、くつろげる交流の場であり遊びの場。市内に5か所。(逗子・小坪・久木・沼間・池子)。親子体操や手遊び、お誕生日会など。◆利用料 無料	子育て支援課

用語	内容	問合せ先
プレイリヤカー	プレイリヤカーは乳幼児と保護者が地域の公園などで気軽に外遊びをして楽しくすごしてもらうことを目的とし、池子ほっとスペースの一環として行っている。◆利用料：無料	子育て支援課
体験学習施設スマイル	池子1-11-2に所在。児童館機能を持ち児童青少年の健全育成を目的とした施設。多目的室やスポーツルーム、カフェ等を設置。スマイル講座やスマイルまつりなど各種イベントも開催。	子育て支援課
逗子市子ども相談室（家庭児童相談室）	子ども本人や親等からの心配事や悩み事などの相談の受け付け。逗子市役所内に、設置。月曜日～金曜日8:30～17:15 電話046-871-8801（直通） ◆利用料 無料（電話代はご本人負担）	子育て支援課
民生委員・児童委員	民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱されている委員。社会奉仕の精神をもって、相談・援助を行い地域住民を支援している。守秘義務があり、困りごとがあれば気軽に相談できる。福祉の制度など、さまざまな支援サービスをご紹介する。	社会福祉課
親子教室（通園事業）	発達に心配があると思われる就学前の児童に、保育士などが遊びや課題を通して発達を促している。親子で通園し、ご両親の相談も受けている。	子育て支援課
妊婦健康診査	母子保健法に基づき、妊婦及び胎児の健康を確保し健康管理の充実を図るため、実施される健診。補助対象者1人につき14枚の妊婦健康診査費用補助券を母子手帳交付と同時に交付。補助券の利用により、妊婦健康診査費用を市で負担。 ◇市の負担額：妊婦1人あたり最大6万1千円の補助	子育て支援課
こんにちは赤ちゃん訪問事業	お母さんと赤ちゃんが心身ともに健康に生活できるよう、生後4カ月までの赤ちゃんがいる全ての家庭へ助産師・保健師が訪問を行う。	子育て支援課
母親両親教室	妊娠や出産、育児の不安をなくし、健康で元気な赤ちゃんを育てることを目的として、母親両親教室を行う。妊婦体操やお風呂の入れ方など基礎知識を学ぶ。土曜開催コースも実施。	子育て支援課
離乳食教室	離乳食開始時期の乳児を対象に、おんぶ体験、離乳食に関するお話、試食、質疑応答を行う。（予約制）。対象月以外でも受講可能。◆利用料：無料	子育て支援課
2歳児すくすく教室	内容：お話（生活・歯・食事について）、育児相談、歯科相談、栄養相談、計測などです。 ◆利用料：無料	子育て支援課
陽だまりサークル	子育て中のお父さんお母さんのリフレッシュ事業として、また親同士の仲間（つながり）づくりの場として、年4回開催。開催中はお子様を保育サポーターに預け、お子さんから離れて親同士が楽しみながら気分転換を図る場となっている。	社会福祉協議会
地域安心生活サポート事業	“地域において孤立しがちなひとり暮らし高齢者や障がい者世帯等を地域で見守り支援していくことにより、住み慣れた地域で安心して暮らせる体制”を地域が主体となって検討し、取り組む事業。自治会や地域のボランティア（見守りサポーター）が中心となって取り組んでいる。	社会福祉協議会
放課後児童クラブ（学童保育）	保護者が仕事などで放課後家庭にいないお子さんの遊びや生活の場を提供する施設。市内の小学校区毎に1箇所ずつ設置し5箇所あります。 ◆利用料：0円～12,000円/月。延長保育料は別途1000円/月かかります。	保育課
ふれあいスクール	市立小学校の施設を活用し、パートナーと呼ぶ職員等を配置して、放課後の子どもの遊びの場を開設している事業。子どもたちの豊かな人間性の育成を目的としています。◆利用料 無料	子育て支援課
こども発達支援センター療育相談（ひなた）	18歳までの障がいや発達に心配のあるお子さんが将来にわたって、その持てる力を十分に発揮して暮らせるよう、相談や個別支援・勉強会などを通して切れ目なくサポートする。 所在地：逗子市桜山5-20-29（療育教育総合センター1階） 開館日等：月曜日～金曜日（開館時間）8:30～17:15（電話相談・来館相談）9:30～16:30 ※来館予約の受付は17:00まで ◆利用料：無料	療育教育総合センター
こども発達支援センターくろーばー	「自立的で豊かな生活の広がり」を目的として、お子さん一人ひとりの様々な特性に配慮した個別支援計画をもとに、児童発達支援事業や放課後等デイサービスのグループ療育などをおとして、専門的で一貫した支援をご家族や療育相談と協働しながら行う。※児童福祉法に基づく法定サービスになりますので、利用するにあたり所定の手続きが必要となります。 所在地：逗子市桜山5-20-29（療育教育総合センター2階） ◆利用料：800円程度/日 ※世帯の収入状況等により負担上限月額が設けられている。	療育教育総合センター

用語	内容	問合せ先
教育研究相談センター	所在地は、逗子市桜山5-20-29（療育教育総合センター3階）。教育に有用な調査・研究、教員の指導力向上のための研修会などの取り組み及び教育相談などを行い、本市の教育の振興を図る。不登校児童生徒の学習の場として適応指導教室「なぎさ」を開室。また、支援教育推進巡回指導員、巡回スクールカウンセラーを市内小中学校に派遣し、支援教育に関する学校のサポートを行っている。また、市内児童・生徒及びその保護者・教員を対象とし、教育に関する悩み・不安・ストレス等さまざまな要因からくる相談を受けることにより、相談者の心的負担の軽減を図り問題解決の支援を行います。	療育教育総合センター
ずし子育てわくわくメール（メルマガ）	子育てに関するイベントや講座、子どもの健診などお知らせをメールで配信。 0～2歳、3～5歳、6～11歳、12歳～15歳児、16歳～18歳、の5区分があります。 ◆利用料 無料（通信費などは登録者負担）	子育て支援課
社会福祉協議会	逗子市桜山5-32-1に所在。公共性・公益性のある社会福祉団体として、地域福祉の向上や地域福祉事業の推進役として活動を続け、在宅福祉サービス各種相談、ポランティアのコーディネート、子育て支援事業、療育相談などにも取り組んでいる。	社会福祉協議会
児童養護施設	児童福祉法に基づく児童福祉施設の一つ。保護者がいない、虐待されているなど家庭養育が困難な子どもを入所させて養育する施設。近隣に、鎌倉児童ホーム（鎌倉市）、春光学園（横須賀市）、幸保愛児園（葉山町）、誠心学園（横浜市磯子区）などがある。	子育て支援課
児童相談所	児童福祉法に基づき、原則18歳未満の子どもに関する様々な相談に応じる機関。子育ての悩み・虐待に関する相談・言葉や発達の遅れに関する相談・生活やしつけの相談・非行の相談・不登校の相談・里親に関する相談等本人、家族、学校の先生、地域の方々等からの相談に専門スタッフが応じる行政機関。逗子市は、鎌倉三浦地域児童相談所の管轄。 ◆利用料 無料	子育て支援課
保健所	県鎌倉保健福祉事務所（平成9年に県保健所と県福祉事務所が合併した機関）が逗子市を所管しています。医師、保健師、栄養士、衛生監視員等の専門職種が勤務し、住民の方々の生活に密着した保健・医療・衛生・福祉水準の向上に努めている。	子育て支援課
保健センター	逗子市池子字棧敷戸1892-6に所在し、子どもの健診や、大人の健診（検診）、栄養講座など各種講座などの会場となっている。	国保健康課
育児休業制度	育児を目的として休業できる制度。育児休業中は、雇用保険から休業前の賃金の40%程度相当が育児休業給付として支給される。	—
短時間勤務制度	3歳未満の子を養育する従業員が対象。申し出により、短時間勤務（1日6時間勤務）ができる制度。平成24年7月1日法改正により従業員数100人以下の事業所も適用となっている。	—

## 逗子市では行っていない事業

用語	内容	問合せ先
居宅訪問型保育	ベビーシッターのように、保育者が保育を必要とする子どもの自宅で保育を行う。 ◆利用料：保護者の所得により異なります。	—
病児・病後児保育施設	逗子市内には、現在のところ、病児・病後児保育施設はありません。近隣では、鎌倉市、横須賀市などで実施しています。発熱時など病気のときに、病院や保育施設に付設された専用スペースで看護師などが一時的に保育する事業。	—
夜間養護等事業：トワイライトステイ	逗子市では実施していない。	—
短期入所生活援助事業（ショートステイ）	逗子市では子どもを預かるショートステイ事業は行っていません。（障がい程度区分1以上の障がい者向けのみ実施）。保護者の入院や育児疲れ等により一時的に養育困難となったお子さんを乳児院・児童養護施設で短期間お預かりする事業で、近隣では横須賀市が行っている。	—